

市議会だより

発行 五條市議会 編集 議会広報編集委員会
平成27年（2015年）11月1日

GOJO

No.57



（五條市車谷町 りんご園にて）

五條市議会第3回9月定例会の概要

平成27年第3回9月定例会は、9月7日に開会、会期を30日までの24日間と決定し、初日に市長から市政報告と提出議案の説明並びに教育委員会委員長から点検評価の報告を受けました。本定例会には、五條市個人情報保護条例の一部改正を始め、五條市過疎地域自立促進計画の一部変更、平成27年度一般会計及び国民健康保険特別会計等の補正予算、平成26年度各会計歳入歳出の決算認定、五條市監査委員の選任同意などの重要案件が市長から提出され、平成26年度各会計歳入歳出決算認定については、慎重審議を期するため、決算審査特別委員会を設置しました。

また、議会からは、地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書及び土地の埋立て等の規制に関する条例制定の決議などを提案し、それぞれ慎重な審議を行うとともに、10日と11日に10名の議員が一般質問を行い、9月28日に議事が全部終了し閉会いたしました。

目次

一般質問	2～11ページ
総務文教常任委員会の報告	12ページ
厚生建設常任委員会の報告	13ページ
表決結果と議決結果ほか	14～15ページ
意見書・決議ほか	16ページ

一般質問

定例会では、議案に関係なく市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。



山口耕司議員

Q: 若者の夢へのチャレンジを応援する政策について

A: 市の未来を考えた有効な政策と考え、内容を調査し検討したい。

若者の夢へのチャレンジを応援する政策について

山口 学生を中心に若者が将来の夢を実現するためのチャレンジに対して、自治体として助成金を支給するなど、若者を応援する自治体が出てきています。子供や学生の夢を育み、夢へのチャレンジに対し、地域をあげて応援することは、地域の魅力創造にもつながる重要な施策と考えます。

愛知県小牧市や新潟県燕市では、若者の主体的な活動を応援し、市の将来を担う人材を育成することを目的に、夢の実現や社会参画などを支援する取り組みが行われております。学校の日頃の活動では取り組むことが難しい事業・地域の特徴を生かし、自分の住んでいる地域を誇れるような取り組みについて、本市にお

いても助成を始めてはどうか。

市長 小学生から大学生までの夢を実現させる助成事業は、五條市の未来を考えた有効な政策と考える。内容を調査し、検討したい。

本市独自の婚姻届並びに結婚記念証の作成について

山口 日本で婚姻届を提出するカップルの数は、国内では年間約67万人と言われ、五條市においても約130組となります。しかし、式を挙げる方はその半分程度です。

第二の人生となる大切な記念すべき日です。

泉南市では、9月より市のマスコットキャラクター「泉南熊寺郎」のコメント付きの婚姻届、結婚記念証が希望する方に交付され、女性の職員の方が中心にアイデアを出して作られています。

ます。

さまざまな理由があり、式を挙げられなかった方、また原点に戻りたいと思うときや記念日等、よい思い出になるのではないのでしょうか。

五條市も「ゴージャスター」を利用し、独自で結婚のお祝いとして持ち帰ることができる婚姻届のサービスを考えてはどうでしょうか。

すこやか市民部長 これから結婚する人たちにとって、婚姻届は自分らしさを表現するための一つのイベントのようになっていく。婚姻の届け出に來られた方を心から祝福できるよう職員の意識を高め、創意工夫し、記念証

については検討してまいりたい。



公会計制度の導入について

山口 新地方公会計制度とは、これまでの決算報告とは違い、地方公共団体の財政の全体像を適切に示すために導入された新しい会計制度です。この制度では、現金の収支だけにとらわれない発生主義の考え方に基き、資産や負債の状況を示し、更には関係団体との連結を行なうことで、地方公共団体の決算を新しい角度から情報を開示します。総務省では平成28年度決算時に取り組んでいるよう通知しています。本市の今後の取り組みについて尋ねます。

市長 本制度により、予算編成や政策の立案など、市政運営に活用し、市民に分かり易く市政の透明性を図り、信頼を深めてまいりたい。今後、調査・研究を進めて新公会計制度の確立を期してまいりたい。

【その他の質問】
①地域公共交通について

Q: 火葬許可に伴う申請について（条例改正について）

A: 拡大解釈できる内容なので検討する必要がある。



平岡清司議員

五條市斎場ハートピアさくら
らについて

平岡 火葬場の使用について過去3年間の火葬件数で市内、市外の件数を尋ねる。

産業環境部長 平成24年度は市内434件、市外41件、25年度は市内410件、市外65件、26年度は市内430件、市外58件である。

平岡 市内、市外の火葬料を尋ねる。

産業環境部長 市内料金は3万円、市外料金は12万円である。

平岡 市外の方が死亡され申請者との関係がどのような条件で市内料金になるのか尋ねる。

産業環境部長 火葬許可の申請は条例で申請者が本市の住民基本台帳に記録されている場合は、市内料金になる。

平岡 本市の住民基本台帳に記録があればとのことだが、証明書の提出や掲示は

していたいただいているのか尋ねる。

産業環境部長 証明書の提出や掲示はしていただいている。

平岡 市外の方が死亡した場合、火葬許可書をもって市内の方がさくらへ直接申請された場合、市内の方である証明・確認をとっているのか尋ねる。

産業環境部長 直接斎場に来られた場合は、申請者の自己申告で受付をしている。

平岡 小動物の場合も直接さくらに来られるが証明確認をとっているのか尋ねる。

産業環境部長 飼い主が直接斎場に来られた場合も申請者の自己申告で受付している。

言う市民の声もあるが、なぜこのような条例になったのか尋ねる。



（五條市斎場 ハートピアさくら）

産業環境部長 五條市に住んでいたが、介護施設への入所などの関係でやむを得ず、住民票を市外に移した場合や仕事の関係、また、学生などで一時的に住所を移さないといけないケースからこのような条例になった。

平岡 条例を改正する考えはあるのか尋ねる。

産業環境部長 平成21年に条例改正をした意義からすれば、拡大解釈できる内容になっているので検討する必要はある。

平岡 条例改正をよろしくお願います。

斎場設備について、なぜシャワールームがないのかよく尋ねられるが、今後の設置予定はあるのか尋ねる。

産業環境部長 シャワールームの設置は市民からの要望もあるので、今後十分精査していく。





Q: きすみ館の燃料と町おこしについて

A: 五新鉄道跡地の有効利用と木質バイオマスで精一杯努力をしていきたい。

益田吉博議員

きすみ館建て替えの進捗状況について

益田 きすみ館の燃料について尋ねる。

西吉野支所長 温泉の加熱は、灯油ボイラーを使用しているが、老朽化に伴って建て替えの実施設計では、夜間電力を利用した給湯システムの設置となっていた。現在、電気代の高騰により見直しており、国や県で推奨している木質バイオマスの活用を考えている。これはまきやチップ、ペレットを燃焼させて湯を沸かすことにより、燃料費の削減、環境問題への配慮、地域資源の活用促進につながる。チップやまきについては、森林組合などに御協力をいただき、間伐材や山林放置材を利用することを考えている。

西吉野支所長 機械本体はチップボイラーの方が安いと試算している。



るが、それに伴う工事費、周辺機器が必要となる。

益田 実施設計をせっかくしながら電気から木質バイオマスに変えるということに大きな意義があるのか。

西吉野支所長 西吉野、五條、大塔地区の森林を考え、たときに間伐材や放置材など、地域の資源を活用することで、雇用も生まれ、地域の活性化になると思っている。

益田 せっかくさういうところに着眼して、チップを熱源にと考えるなら、電気代くらいはそこで発電して補おうとは考えないのか。

西吉野支所長 そういう考えが、私も一番地域の活性化のためにはいいと思うが、なにぶん2億円という予算の範囲内だと思っている。

益田 実施設計した2億円の範囲でボイラーも入れる、チップを熱源とする、そして風呂も改修するということですね。着眼点というか発想は、今の時代にマッチした考えだと思う。

支所長の話の中で、町おこしとか、また林、放置間伐、放置林等の話、雇用の話、私もそのとおりだと思う。

そこで、市長に尋ねる。五新鉄道と温泉、温泉はチップで発電することで町おこしができ雇用が生まれる。その計画を立てていく中で、どのようなか

とを考
えてい
るのか。



(きすみ館)

市長 きすみ館だけを改修して終わろうとは考えていない。五新鉄道跡地の有効利用も含め、木質バイオマスの利用についても、精一杯努力をしてまいりたい。

ふるさと納税について

益田 今後の課題として、お礼品の発送事務で職員が手をとられていいのかなと思う。なるべく職員がこういう事務に手を取られないシステムにはできないのか。
市長公室長 確かに、発送事務ばかりに職員が関係しているというわけにもまいりません。ただ、お礼品を用意してふるさと納税に取り組んだのが今年度初めてなので、いきなり委託をするというようなことも行政として、担当課の姿勢としてどうかということもありましたので、議員御指摘のように、メリット・デメリット、それと今年度の実績を総合的に判断して、ベストに近い方向で考えていきたい。